

伝統文化－6

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	伝統文化（いけばな）		
対象となる学年	小学校 全学年 中学校 全学年 特別支援学校 全学年		
対象となる科目（例）	道徳、図工・美術、その他（総合学習）		
実施可能地域	府内全域		
実施回数	各校 1 回	1 回の 所要時間	1 クラス 約 90 分
実施可能人数	1 クラス 約 40 名 まで。開催会場により多人数も可		
実施団体	団体名 京都いけばな協会 代表者名 会長 松本 司 担当者名 同上		
連絡先所在地等	〒604-0002 京都市中京区鏡屋町33 TEL/ 075-256-1456 FAX/ 075-212-3309 携帯/ 090-5962-1594 Email/ info@ikebana-kyotomisho.jp		
団体、講師のプロフィール	京都いけばな協会は、昭和25年に結成するとともに第1回「華道京展」を開催し、今年第73回を実施。京都を中心に活動する29流派で構成され、京都府、京都市と連携して「京都新世代いけばな展」「華道京展」等を開催しています。所属流派から講師を派遣します。		
実施可能な時期（期間）	ご依頼の時期にもよりますが、6月に理事会の開催があり、その場で担当流派を決定しますので、その後学校との打合せ等の時間を考えると2学期以降が望ましいです。		

■ 実施内容

対象となるプログラム	体験
テーマ (タイトル)	「いけばな」体験 楽しく花を生けてみよう
趣旨・目標 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都発祥の伝統文化いけばなについて学ぶ。 ・ 自ら花をいける楽しさ、見てもらう喜び、また生きている花を扱うことを通じて、命の大切さを認識してもらい、多様ないけばなの魅力を知ってもらう。
全体計画 (案)	<p>○いけばな体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いけばなの歴史・文化について、簡単に説明 ・ 花材やはさみの使い方等を説明 ・ 講師の指導のもとで、花をいける ・ 友達の作品を鑑賞 ・ 家に帰ってから生ける際の注意点の説明 ・ いけばなやお花のある生活の魅力について解説 ・ 命ある花の面倒を最後までみることの大切さを説明
実施場所	各学校の教室（理科室・家庭科室・美術室・体育館 等）
講師等	地域、生徒数、開講回数にて担当者を決定します。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な備品、設備等 <p>体験に必要な物品（はさみ、剣山、器等）がある方が望ましいが、なくても人数や規模により対応可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その他留意点 <p>小学校の低学年、および支援学級については、花ばさみや剣山ではなく、アレンジ鋏（紙切りばさみと同様）オアシス（給水スポンジ）を使用します。</p>